

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3	1	児童数や活動に合わせて必要な人数を配置し、児童が減った時は調整しています。急な欠勤などは、配車など3施設で協力しているが、活動に制限が出てしまう事もあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			玄関にスロープがあり、室内には段差がありません。車椅子で入れるトイレもあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2		週に1度はケース会議を開き、子どもたちの様子を確認しながら支援の方法を考え、全職員が積極的に意見が交わせる場となるように心がけています。当日休みの職員には議事録で情報共有するようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		いただいたご意見を真摯に受け止め、ケース会等で話し合い、改善するように努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			毎年ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1	事業所が複数あるので、各管理者が違う事業所に入り評価を行い、改善に務めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		県の研修の案内をし、参加しています。今年度は外部講師の研修も実施しました。。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		個別支援計画を作成する際は、保護者様からも課題などを聞き、子どもの様子を共有しながら課題整理を行っています。職員間での情報共有を更に行っていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2		新規利用時に施設共通の行動質問票を使用し、状況把握を行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		活動は毎月子どもたちと会議をし、意見を取り入れて考えています。。イベント活動は余裕を持って計画出来るようにしていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		季節を大事にしながら、活動を組み立てています。活動後に振り返りを行って次はもっと楽しめるように話し合っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1	その子どもの様子を見ながら柔軟に対応できるようにしています。時期によって保育目標を設ける事もあります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		子どもの状況に合わせてながら計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日始まる前にミーティングを行い、前日の振り返りやその日の活動や子どもの状況を確認しています。また、その日の保育のポイントを決めて、意識して支援をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4		その日のうちに振り返りを常勤で行って、日誌に記録しています。翌日のミーティング等で非常勤者に情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		毎日、日誌に記録し全職員が情報を共有しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			ケース会議でモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの判断をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1		活動の内容は偏りがないように計画しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			管理者・児童発達管理責任者が対応しています。児童によっては1番相応しい職員が対応をする事もあります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			配布される手紙から把握したり、送迎時に子どもの様子やイレギュラーな下校時間の確認などをして、情報の共有を心がけています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				緊急時のマニュアルなど作成しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				ぼんてで行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				ぼんてキャンパスで行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	連携している専門機関の言語聴覚士や作業療法士の方に相談し助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2		2階は学童クラブがあり、普段から交流を持って過ごしているが、感染症流行時は交流を控えることもあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4		坂戸市児童部会に管理者や職員が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			送迎時に様子を伝えたり、保護者様からの相談・要望を受けて職員で話し合い、保護者様と情報共有を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3		上記や面談などで悩んでいることなどに対して対応の提案や家庭と連携した支援方法を話し合ったりしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		話しやすい環境と一緒に考えていく姿勢を大切にしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	保護者様からの声もあり、来年度は保護者同士の交流や連携の場を考えていきたいと思っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			会議にて職員で共有し、原因・対応・改善を話し合って謝罪や説明を保護者様にしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			月に1度保護者向けのお便りの「かけはし」を発行し、児童の様子や行事報告などを行っています。また、ブログでの報告もしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			五十音表や絵カードなどを使用して対応しています。また、本児のサインなどは保護者様と情報共有しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	1	今年も餅つき等の行事を開催することが出来なかったが、来年度はコロナ感染状況をみながら考えていきたいと思っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			各マニュアルはファイリングし、いつでも確認出来るようになっています。また、緊急対応はすぐに確認できるよう壁掛けています。今後は各職員が意識を高めて緊急時の対応がとれるようにしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			にじそらと合同で行ったりし、年4回実施しました。訓練する事で落ち着いて行動出来るようになっています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			今年度は県から配信されたオンラインによる虐待防止に関する動画をみて話し合いました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			現在、該当する児童はいませんが、他害・自傷により該当児童や周りの児童の安全を考慮して、やむを得ず身体拘束をする場合もあります。その際は該当する保護者様に説明し同意書をいただき、どのような経緯で行ったのかなどもその都度、詳しく説明していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			アレルギーのある子どもについては掲示して、職員がわかるようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハットはその都度書くようにし、回覧にて全職員で共有しています。関連事業所のものも共有しています。